	第1日目プログラム <11月 29日(火)>			第2日目プログラム <11月30日(水)>		
	研修-1号室 (地下3階) 収容人員80名 研修-2号室 (地下3階	皆) 収容人員80名	B3-2会議室 (地下3階)	研修-1号室 (地下3階) 収容人員80名 研修-2号室 (地下3階) 収容人員80名	B3-2会議室 (地下3階)	
10:00	開会式		ポスターセッション		ポスターセッション	
10:10		(3編/60分) 10:	10	10:10 【建設改革(3)】 (3編/60分) 10:10 【品質確保・生産性向上(1)】 (3編/60分)	10:10	
	 32. 機体に依存しない速隔吹付システムの開発 NATM吹付作業用脱着式速隔操作吹付システムの開発 ○坂西孝仁、尾畑洋、宮川克己((株)熊谷組) 33. 山岳トンネル用自動ズリ積込機の開発 ~トンネルズリだし作業の省力化と安全性向上を実証~ ○ 本秀見、浅沼廉樹((株)フジタ)、山田照之((株)三井三池 製作所) 34. 自律飛行ドローンによるトンネル坑内自動巡視システム 10. ICT活用により作業装置を自っいて ○ 福島徹、前原正之(国土交) 11. 橋梁下部工における3次元計検討 ○ 原直之、山下尚、小塚清(国所) 34. 自律飛行ドローンによるトンネル坑内自動巡視システム 	測技術の出来形管理への適用性の 国土交通省 国土技術政策総合研究	1. 油圧オートカプラによる建 設施工現場の安全・環境・生 産性向上革命 ○山本宏((株)小松製作所)	座長: 玉石 修介 35. 情報開示型自律施工技術基盤の開発状況と今後の展望 ○遠藤大輔、山内元貴、橋本毅((国研)土木研究所) 10:30 36. ニューマチックケーソン工法における自動掘削システムの開発 下井走行式掘削機の自動化および排土パケツ自動認識 ○大崎颯成、石川貴一朗(日本工業大学)、照井太一((株)大 林組) 10:50 37. 自動化リジッドダンブの開発及び自動走行能力の検証 10:50 1	ポペスタ	
		通省 国土技術政策総合研究所))		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	セ 初日(11月29日)と同様	
11:10	ロボティクス) 11:10 休憩 (10分)		2. 自転式環境負荷低減高圧	11:10	シ ョ	
11:20 11:40	【品質確保・生産性向上 (4)】 (2編/40分) 座長: 山口 崇 13. 堤防で使われる締固め機械の締固め性能について ○内山恵一(酒井重工業(株))、橋本毅((国研)土木研究所) 「維持・管理・補修(3)】 座長: 渡部 純 26. 水質を汚濁させない高揚程後 ダム取水口近傍で発電を止め ・ ○稲見悠太、服部哲也((株):	た業工法の開発 ることなく堆砂除去 フジタ)、河本和維((株)河本組)	噴射撹拌工法 [Mole - Boo Jet (モールエコ ジェット) 工法] ○矢部浩史、田中肇一、渡辺 英次((株) 不動テトラ)	11:20	ン 発 表	
12:00	○市村朋也(大成建設(株))、城本政一、佐々木恵(大成ロ テック(株)) (対木里字(国土交通省 紀暦	河川国道事務所)	3. 排水ポンプ設置時の安全 性向上と照明車の小型化と操	○大矢剛大、井手康夫(清水建設(株))、宮越征一(古河ロック ドリル(株)) ○和田直也(国土交通省公共事業企画調整課)	12:00	
13:00	昼 休 憩 (60分) 【特 別 講 演】 (60分) B2ホール 講 師 :永谷 圭司 氏 (東京大学 大学院工学系研究科 特任教授) 講演題目:建設ロボットによる建設業の生産性向上ならびに自然災害対応 ~できていること・これから期待されること~		作の簡易化について - 作業員の安全と負担軽減向 けた検討- 林学、鵜飼隆司、○福万敏行 (国土交通省 中部技術事務 所) 4. 腕時計型ウェアラブル端末 による作業員体調管理IoTソ リューション	「「		
	休憩(20分)		5. 半炭化材料を用いた小規	休憩(20分) 14:20		
14:20 14:40	座長: 伊藤 文夫 7. 大型プレキャストプロック据付の自動化施工 自動運転技術を災害現場の実施工に導入 ○大原伸浩、土井原美桜、増村浩一(鹿島建設(株)) 8. スタビライザのICT化「浅層改良管理システム」による位置精度 14:40 2. 従来のサンドコンパクションパ	た郊外部の無電柱化施工 f) 土木研究所寒地土木研究所)	模なバイオマスガス化発電 ()皆川豊(鉄建建設(株))			
15:00 15:20 15:30	9. 建設機械施工の自動化・自律化技術の普及化に向けた取組 かたついて (金森宗一郎、味田悟、加藤和宣(国土交通省) (15:20 株態(10分)	省国土技術政策総合研究所)、橋本	6. 高所作業車の接触防止システム「はみ出しまセンサー」 ○清水亮((株)カナモト)	【パネルディスカッション】 (100分) B2ホール テーマ : 第2フェーズに入ったi-Construction(仮題) パネリスト : 未定		
15:50 16:10	座長: 勝田 健史 20. スタッドジベルを有する鋼合成コンクリート床版撤去技術に関する研究 ○石川穂乃花、重松尚久(呉工業高等専門学校)、下野聖也(極東興和(株)) 座長: 行川 恒弘 30. 施工機械・設備のWEB点検付 重大災害撲滅と業務効率化に 青野隆、伊勢卓也、○是永明	管理システム 向けて 日香(鹿島建設(株)) 送に関する実証実験	7. 現場環境一元管理システム NDX - Cloud 現場環境や計測器データを見える化し、環境管理、施工管理をリフルタイムに行えるシステム ○ 夏樹太郎、峰咲富士朗((株) レンタルのニッケン)	16:00 休憩(10分) 16:10		
16:30		16::	30	表彰式: 論文賞、優秀発表賞 (ポスター部門) 、および閉会式 (20分) B2ホール 16:30 ※ プログラムは変更となる場合がありますので予めご了承下さい。		